

新春コスチュームデッサン会

東 支 部 阿 部 勉

に無事終了しました。モデルさん、参加の皆様お疲れ様でした。

モデルさんを頼む時いつも頭を痛めますが、今回は未経験でフレッシュな若奥さんをお願いいたしました。気持ちよく受けていただき、その上期待以上にやっていただきました。モデルデビューとは思いませんでした。

今回の参加者は 33 名でした。描く場所を決めるのがままならないほど盛況となりました。鉛筆デッサンの人が多いように見えたが、皆さん年々腕が上がっているようです。やはり数多く描くことが大切だとつくづく思いました。午後 4 時、盛況のうち



大入り満員！！

時間の過ぎゆくのも忘れて

西 支 部 中 村 均

東海美術連盟恒例の研究会および新年会が真崎コミュニティセンターで 1 月 24 日(土)に開催されました。今回の企画は西支部が担当しました。事前にいろいろと計画し準備をしました。

参加者は 34 名でした。

当日は、和気あいあいの中、日頃できない交流と親睦の時間がとれました。皆さんに楽しんでもらって、うれしく思っています。

内容は食事歓談のあと、事前に計画していた「皆さんで楽しく描きましょう」で始まりました。司会者の投げかけるヒントを絵で表現するもので、中でも「赤」のイメージで描いた答えが「家計簿」で大喝采。ほかに「ストローで一気に飲み」「ビール缶積み」等大いに盛り上りました。最後に参加されました会員の皆様のご協力に感謝します。ご協力ありがとうございました。今年も美術活動に頑張ってください。

高橋理事長から年頭のあいさつ



どのチームよりも高く積みたい！



西支部

嶋内 久明さんに Tea タイム

- 絵を描くようになったのは、いつごろですか、何かきっかけがあったのでしょうか。
- ▲ 1. 小さい頃、絵を描くことが好きだったが、中学3年生の時、母が絵では食べていけないと言ったのが、忘れられない。それ以来絵を描いていなかったが、43才だったと思うが、中央公民館の絵画教室に申し込んだのがきっかけ。
- ▲ 2. 母方に百武兼行と言う先祖がいて、明治の始めにヨーロッパに約10年間住んでいた間に、趣味で油絵を描いていて、今も美術館などに残っている。私も絵を描いて見ようと思ったきっかけになった。
- 最近絵に関して感じていることは？
- ▲ 日展のこと。〇〇先生に師事しないと入選はできないとニュースになり問題となったが、絵でも？これホントかな？
- 好きな作家を教えてください。どういうところが好きですか。
- ▲ 1. セザンヌ。色がきれい。南仏のアトリエに行ったことがあるが、ただ残念ながら休館日だった。2. フェルメール。収集した葉書は未だ11枚。3. カイユボット。シカゴ美術館の正面に展示されていた「パリの雨の日」を見て好きになった。

- 絵を描く以外に好きなことは？
- ▲ ゴルフ。元気なころは年間30回くらいプレーしていたことがあったが、今は大学の同期生、会社の後輩などと年間数回になった。
- 絵を描き続けて良かったことは？
- ▲ ART FLAGの良き仲間がいること。苦しい時代にも元気づけて貰い、精神的に立ち直ることができ感謝している。



出品作品の前で

※百武兼行(ひやくたけかねゆき) 1842~1884。日本近代洋画家、外交官、日本で最初に裸婦像を描くフランスで初めて洋画を学んだ日本人といわれる。戦国武将の百武賢兼の直系の子孫にあたる。(weblio 辞書より)
作品の「裸婦立像」は神奈川県立歴史博物館に所蔵されている。

東海美術連盟創立 40 周年記念事業について パート 2

東海美術連盟副理事長 柵井 哲雄

昨年の10月23日に記念事業実行委員会を立ち上げて以来、11月19日と12月5日に委員会を開き、記念事業開催までのスケジュールを検討しました。さらに、2月10日に第4回の委員会を開き、各事業の進捗状況を確認し、事業内容を煮詰めました。その結果を報告いたします。

1. 記念誌の資料編集
 - (1) 創立から40周年までの行事の実績や関連記事等を年譜で紹介
 - (2) 創立から40周年までの役員を紹介
 - (3) 創立から40周年のあゆみ、あるいは行事等をスナップ写真で紹介
2. 記念誌の祝辞は、後援関係の方々や団体をお願いしまして、了解をいただきました。
3. 記念式典の内容
 - (1) 日時 2015年6月7日(日) 18:00~20:00
 - (2) 場所 東海文化センター 2階大会議室
 - (3) 招待者 村長、教育長には2月13日に直接お会いしまして、了解いただきました。
 - (4) 参加費 会員、招待者すべて¥3,000円の会費制とします。

※ 記念展は2015年6月7日(日)~13日(土) 10:00~18:00 (最終日は15:00)

搬入は6月6日(土) 16:00

※ 場所 東海ステーションギャラリー A・B

東海村発足60周年記念行事としまして、姉妹都市のアイダホフォールズ市からの作品4点と、東海村所蔵の稲村退三氏の作品2点をコーナーを設け同時展示します。

なお、次回委員会は3月2日に開催します。その結果を踏まえて本年度の総会時に実施要項を発表します。

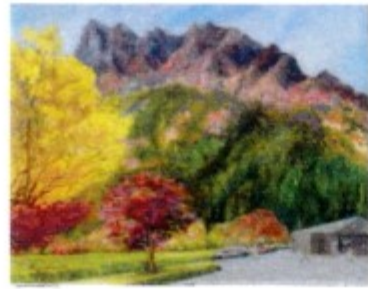
～公募展だより～

わくわく展入賞・入選おめでとうございます!!

2月21日～2月27日まで 茨城県民文化センター



茨城県知事賞
萩野谷 博「早春賦」



仲田 和子「妙義山の秋」



豊島 和久「陽光の部屋にて」



奥野 光江「花に誘われて」



鴨志田 範夫「晩秋の潤沼」



関口 悌吾「想う」



安斎 克一「秋の日に」



吉田 チエ子「秘めた情熱」



佐藤 光保「生命力」



郡司 富枝「踊り子」



柴 量子「初夏に想う」

Information

美術連盟役員会・40周年記念実行委員会	3月2日 午後6時30分	(国際交流会館)
トスカーナスケッチ三人展	3月7日～3月12日	ギャラリーせらうい(笠間)【中田他】
親子展(佐藤政一・淳子)	3月8日～3月14日	東海ステーションギャラリー2F
美術連盟総会	3月29日 午後1時から	中央公民館(講座室)
高橋忠治絵画展	4月5日～4月11日	東海ステーションギャラリー2F
アートロード総会	4月19日	中央公民館(講座室)
美術連盟初夏の1泊スケッチ たくさん会員の方の参加を期待します。	5月10日・11日	日光輪王寺、奥日光湯の湖周辺
新構造茨城作家展	5月14日～5月20日	県民文化センター(門前、高橋他)